

つくろう！中小商工業者の力で平和で持続可能な経済・社会を

HP・メールニュース<No.8>

2015 年 9 月 2 日

☆参加申し込み受け付けていますーいまからでも間にあいます☆

「どう地域を活性化させるか」―日野町、宝塚市

自治体が地域内経済循環にむけた取組みを報告

「消滅可能性都市」が発表されて以来、国・マスコミが騒ぎたて、自治体が「どう地域を活性化させるか」と頭を悩ませています。地方版総合戦略をコンサルに丸投げしているところも少なくないなか、交流会では注目すべき地域づくりを実践している自治体からの報告が予定されています。今後、地域活性化をすすめる運動を強めたいと考えている組織には大いに参考になります。

「三方よし」の近江日野商人の日野町

そのうちのひとつがパネルBでレポートする滋賀県日野町です。日野町は近江日野商人を生み出したところです。近江日野商人は、複式簿記による記帳など進取の精神に富み、質素・倹約・正直・利潤追求の抑制を旨として、救済・公共事業など社会的事業に積極的に取り組んだことで知られます。同町では、「自律のまちづくり計画」を策定し、地域内再投資と地域内経済循環に向けた取組みをすすめています。



写真：近江日野商人館提供

そのひとつが、住宅リフォーム助成事業（H17～）です。町内に本社を有する法人か個人業者による施工で工事費が 20 万円以上に対して 1 割の補助（町内商品券、10 万円限度）（下水道に接続されていることも要件）10 年間（17～26）件数 660、助成金 59 百万、総工事費 1,667 百万、経済波及効果 33 億になっています。また、三方よし！近江日野田舎体験（H21～）もすすめています。6 年間（21～26）の受け入れは団体数 155、泊数 18,578 人 になります。受け入れ民家登録数は、約 150 軒です。さらに、最近問題になっている空き家対策もすすめています。

宝塚市の地域循環型経済社会づくり

第 9 分科会「中小企業振興条例と地域産業政策の課題」では、宝塚市が地域循環型経済社会づくりの取組みを報告します。同市では、①商店街振興施策（商業活性化推進事業補助金、商店街空き店舗活用事業補助金、商工業共同施設補助金）、②建設業関連（住宅リフォーム助成制度、小規模修繕工事業者登録制度）、③特産品開発支援（特産品・加工品開発支援事業補助金、設備投資及び販路拡大支援事業補助金）などを通じて、地域に賑わいづくりをすすめています。同市担当課長がその内容や実績について詳しく報告します。

宿泊の申込みもまだ間にあいますー

宿泊希望は㈱ツーリスト イン神戸 ☎078-391-2481 への直接申込みとなります。

弁当は民商会員のこだわり弁当！

交流会の弁当は会員さんが真心を込めてつくるこだわり弁当です。「野菜は農家直送、有機野菜を使用。泥が付いたままの新鮮素材！魚は中央市場より直送。米は新潟産や山形産のその時期で一番美味しいものを仕入れ時に精米してもらいます。出汁は北海道産の昆布、かつおは宗田節、鯖、うるめ、鰹の金剛節ととことん食材にこだわっています。従業員がその日に手作りします。」
ご期待下さい。

参加者交流会ではジャズピアノのライブ

午後6時45分から兵庫県民会館で開かれる参加者交流会では灘民商会員の筑



田良二さんのジャズピアノ演奏があります。筑田さんは神戸や大阪でライブ演奏を行うかたわら教室も開いています。研究者、参加者同士の交流も深めつつ超絶の演奏もお楽しみ下さい。立食で飲み放題。参加費は5000円です。
申込みが必要です。

***** 《参加申し込みについて》 *****

1、日時・開催場所 問合せ・参加申込は民商・全商連まで全商連 ☎03-3987-4391
第1日：9月5日（土）12：00～ 〔会場：神戸芸術センター・芸術劇場〕

【全体会】

- 講演・井内尚樹・名城大学教授
- 基調報告・岡崎民人・常任実行委員
- 特別報告①「産学連携の可能性」②「阪神淡路大震災から20年」

【パネルディスカッション】【憲法講座】15：30～18：00

A：阪神・淡路大震災から20年、東日本大震災から5年目

B：地域再生の展望をつくる

C：いま、輝く地域密着の小企業・家族経営

「憲法講座」

参加者交流会（兵庫県民会館11階ホール）18：45～参加費：5000円

第2日：9月6日（日）

9：00～14：40【分科会】15分科会〔兵庫県立大学・神戸商科キャンパス〕

2、参加費 2日間：10,000円、学生・院生3,000円